



住民自治の第一歩！ 「知る」と「関わる」



会派 きずな ● 中土 翔太 議員

市民が図書館に求めている機能は多様。図書館でなくても提供できる機能が身近な小規模多機能自治センターで享受できれば、市民にとってむしろ便利になるのでは。

- レファレンスを利用する人
- ソファで新聞が読みたい人
- 借りたい本が決まっている人
- 持ち込みで勉強したい人
- 図書館で読むことが好きな人

問 図書機能等の小規模多機能自治センターに求められる機能について

答 市が想定する自治センターの図書機能は、予約本の受け取りと返却の機能です。

問 市民が図書館に求めている機能の整理やニーズ把握が必要では。

答 タウンミーティング以降に調べ、約4割の来館者は本を借りずに館内で読書等をして過ごされていることが分かりました。自主学习や歓談の場を求める声も把握しています。

これからの行政に求められる広報広聴のあり方

膨大な全ての情報 ↓ 自分に該当する情報 個別最適化	市民が情報を取りに行く ↓ 行政が情報を市民に届ける プッシュ型	主に「行政→市民」 ↓ 「行政⇄市民」 双方向性
-------------------------------------	---	-----------------------------------

問 住民自治に対する支援は十分との認識か。

答 自治センターは地域サポートセンターの役割もあり、地域に対する支援や連携の形を確立させていきます。

広報広聴について

問 2月実施の広報アンケートの結果を受けた今後の取り組みは。

答 広報紙・ホームページを軸に他の媒体でプッシュ通知を行い情報発信することを基本とし、見づらいたされるホームページの見直しを進める予定です。



文化の振興と 石部文化ホールについて



無会派 ● 赤祖父 裕美 議員

問 求めている文化は。市民の文化・芸術の参加・参画意識の醸成を図っていきます。

問 石部文化ホールの維持経費について

答 石部文化総合センターとして概算で年間約1270万円。建築から34年が経過しており、舞台吊物設備や調光設備、また空調改修が必要となり、改修費用は概算で約3億9千万円の見込みです。

問 ホール部分だけの改修はできないのか。

答 建築物は一体的に耐震などの構造計算がされており、大きなスペースの改修は相当なる補強が必要となります。

問 石部文化総合センターの今後について

答 西庁舎周辺整備計画の方向性と整合を図りながら、中学校区の小規模多機能自治構想の中で検討していきます。

子どもを育む施策について

問 国が努力義務と定める「子ども家庭センター」の設置と目的は。

答 孤立感や不安感を抱く妊婦・子育て家庭への伴走型相談支援、経済的支援のため、母子保健係、家庭児童相談室、子ども家庭総合センターと連携して設置していきます。

市道宮ヶ谷線歩道設置について

答 地権者との協議に時間を要しています。湖南市道路整備計画短期計画としてなくなることはありません。

ハチの巣駆除に対する費用補助制度は

答 今のところ、補助制度導入は考えていません。

